

光明

こうみょう

2025

7月

心和寺 月報

THE KOMYO



法話

七夕の祈りと仏の願い

七月七日、夜空を見上げると、織姫と彦星の伝説を思い出す方も多いのではないのでしょうか。一年に一度、離ればなれになった二人が天の川を渡って出会う——そんなロマンチックな七夕の物語は、日本の夏の風物詩となっています。この日に、人々は願いごとを書いた短冊を笹に結びつけます。

「家族が健康でありますように」「夢がかないますように」「子どもも大人も、それぞれの思いを静かに空へ託します。その姿は、まさに祈りのひとつのかたちです。」

仏教においても「祈る」という行いはとても大切です。しかし、仏の前で手を合わせる時、私たちは「願う」だけではなく、仏の願いに耳を傾けることも大切にします。真言宗の教えでは、私たち一人ひとりの心の中に「仏性」があると説かれています。それは、大日如来の智慧と慈悲の光が、私たちの命に宿っているということ。つまり、祈る私自身が、すでに仏とつながっているということなのです。七夕の夜、空に願いをかける時、どうぞ心の奥にも目を向けてみてください。

「いま、私はどんな人になりたいのだろうか」「誰かのためにできることはあるだろうか」そんな問いの中に、仏の願いが静かに響いてくるかもしれません。祈ることは、心を澄ますこと。澄んだ心にこそ、仏の智慧がそっと降りてきます。どうか皆さまの祈りが、慈しみに満ちたものでありますように。そしてその祈りが、自分自身の内にある仏と出会う道しるべとなりますように。この七夕、天に願うだけでなく、自らの心に光を灯す祈りを。それこそが、仏さまの願いでもあるのだと思います。 合掌



7月の行事予定

28日(月)

心和寺本院

不動護摩

信者様の願いを本尊不動明王様にお届けします。
添え木はメールまたはLINEからお申込みいただけます。
また、境内にも添え木がありますのでお申込み頂けます。

第1土曜

老松別院

17時より

お写経

無心に写経することで、日常からしばし離れ、自分を見つめ直す時間となります。

19時より

瞑想・坐禅・阿字観

無になる、自身を見つめる、心を浄化する、瞑想の仕方を伝授いたします。

《開催地》

心和寺本院

倉敷市中島2355-156

老松別院

倉敷市老松町5-3-62

詳細はホームページをご覧ください。

癒しのスペース



一緒に時間を設けて、山で歩きながら瞑想しませんか？

森や山には様々な自然の要素が存在し、心身をリフレッシュさせる効果があります。木々の緑や鳥のさえずりなど、自然の音や景色は心を癒してくれます。

心和寺では、心が和む活動の一環として参加者の方々の心に寄り添うことができればと思っております。

『お坊さんと公園を歩こう』

【開催日】 28日(奇数月)
【時間】 6時30分集合
【参加費】 千円(天災に寄付含む)

『お坊さんと山を歩こう』

【開催日】 28日(偶数月)
【時間】 6時30分集合
【参加費】 千円(天災に寄付含む)

詳細はホームページをご覧ください
お申し込みはホームページから



九星気学

7月の運勢



詳しい運勢は、ホームページの「今月の運勢」をご覧ください。

祈願の申込み

祈願 五〇〇円より
ネット申し込み可能です

余録

梅雨が明け、強い陽ざしが降り注ぐ季節となりました。汗をかき、水分を失い、気づかぬうちに体は疲れをため込んでいます。熱中症は、まさに「無理をしすぎた心身の叫び」とも言えるものです。

仏教には「中道(ちゅうどう)」という教えがあります。偏らず、極端に走らず、ちようどよい道を歩むこと。その教えは、日常の過ごし方にも通じています。働きすぎず、休みすぎず、自らをいたわりながら生きることが、仏の教えにかなった生き方です。

冷たいお茶を一杯飲むことも、木陰でひと息つくことも、心と体を調える立派な修行です。

この夏も、どうぞご自身を大切に。涼やかな心を忘れずにお過ごしください。

